

ブラジル・ウィークリー

2017年7月18日発行号
作成：日興アセットマネジメント



先週の ブラジル株式市場 の動き (7月10日～7月14日)

ブラジル株式市場は、ボブスバ指数で前週末比+5.0%となり、週間ベースで2週ぶりの上昇となりました。10日(月)は、世界的な株高の流れに乗ったことや、商品価格の上昇を受けて資源セクターが買われたことなどから、上昇しました。11日(火)は、労働法改革法案の可決が期待されていることや、政治的混乱が経済に悪影響を与えつつある証拠はみられないとのメイレス財務相による発言が好感されたことなどから、続伸しました。12日(水)は、上院が労働法改革法案を可決し、議会在政府の改革に引き続き前向きであることが示されたことなどが好感され、ボブスバ指数は前日比+1.6%と週の中で最も大きく上昇しました。13日(木)は、前日に、テメル大統領が推し進める改革に反対の立場を取るとみられていたルラ元大統領が、一審で9年を超える禁固刑を言い渡されたことを受けて、2018年の大統領選出馬の可能性が後退するとの見方が拡がり、上昇しました。14日(金)は、下院の憲法・法務委員会が、テメル大統領を裁判にかけることを支持する報告書を否決したことなどが好感され、続伸しました。

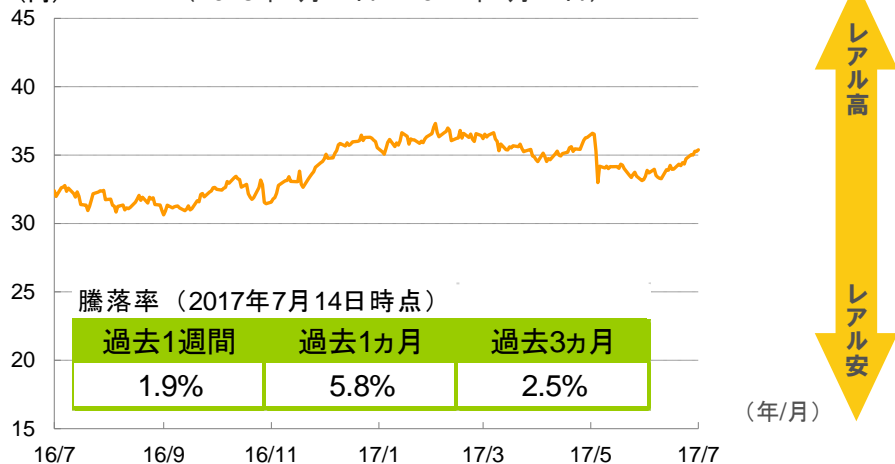
ボブスバ指数の推移

(2016年7月14日～2017年7月14日)



レアル(対円)の推移

(円) (2016年7月14日～2017年7月14日)



7月14日時点(過去1週間は7月7日、過去1ヵ月は6月14日、過去3ヵ月は4月14日との比較)、なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の市場環境などを保証するものではありません。

(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

■当資料は、日興アセットマネジメントがブラジル株式市場などについてお伝えすることを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。